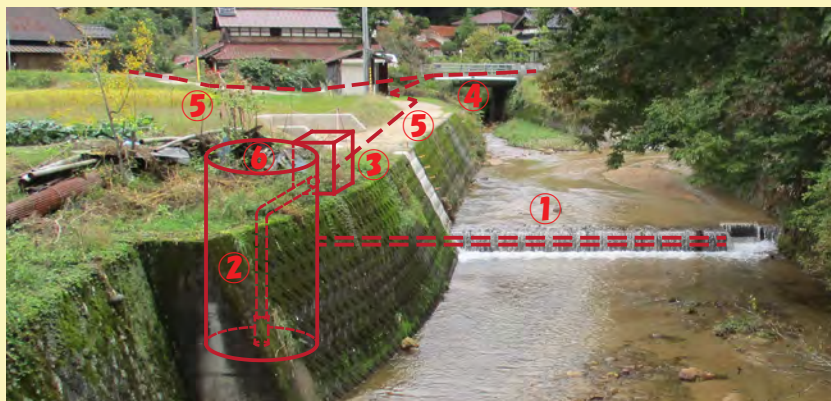


活用事例：河川水利の消雪施設

「自沈式井筒工法」 「消雪パイプブロック」 「プレキャストポンプ室」



兵庫県豊岡市但東町中藤地内

～施設概要～

- ① 取水堰（越流堰方式の取水施設）
- ② 取水槽（自沈式井筒工法）
- ③ ポンプピット
（消雪ポンプ室・流量計併設タイプ）
- ④ 送水管
- ⑤ 消雪パイプブロック
（送水ブロック、散水ブロック）
- ⑥ コンクリート製蓋



⑥ コンクリート製蓋



⑤ 消雪パイプブロック

④ 送水管



① 取水堰



③ 消雪ポンプ室・流量計併設タイプ



② 自沈式井筒



井筒内部

②③ 接続状況



自沈式井筒工法

取水設備、貯留槽、その他各種水貯め井戸として活用可能です。



■ 工法の特徴

井筒内部掘削による自沈工法により、掘削断面を最小に抑えます。
仮設費の削減、安全性確保ができます。

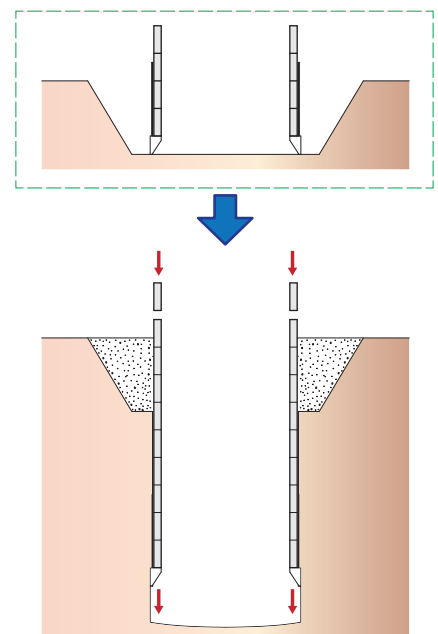
■ 製品規格

内径 3.0m、3.5m、4.0m

■ その他

井筒ブロックは、導水・送水管等の径・配置に応じて任意の位置に孔開加工が可能です。
昇降施設、中間床版についてもオーダーメイドにより製作いたします。
また、コンクリート天蓋も、ポンプ等の機械搬入口、人孔等の開口部を任意の位置・大きさに応じてオーダーメイドにより製作いたします。

自沈式井筒施工イメージ



ポンプ室

歩道用、ポンプ室 1 種・2 種、流量計室、流量計併設タイプ



二次製品ポンプ室のメリット

- ①配筋、コンクリート打設、養生工、熟練工が不要となり工事が短縮されます。
- ②仮設の時間が削減され、天候に左右されることが少ないため安全が確保されます。
- ③型枠、生コン、配筋等の計算や数量算出が不要なので積算のスピード化も図れます。
- ④工場生産された製品は高品質で均一化されているので、現場の信頼性向上につながります。

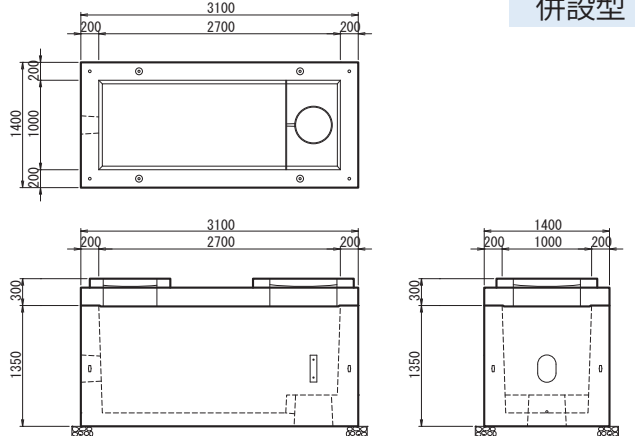
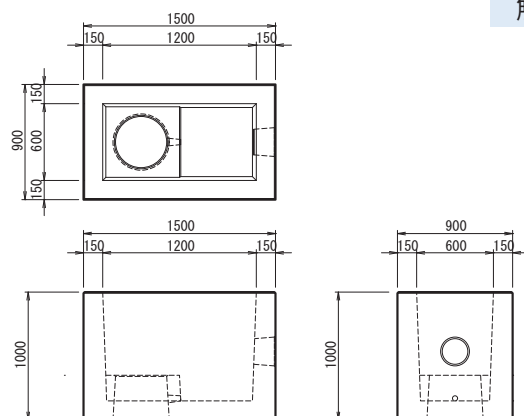
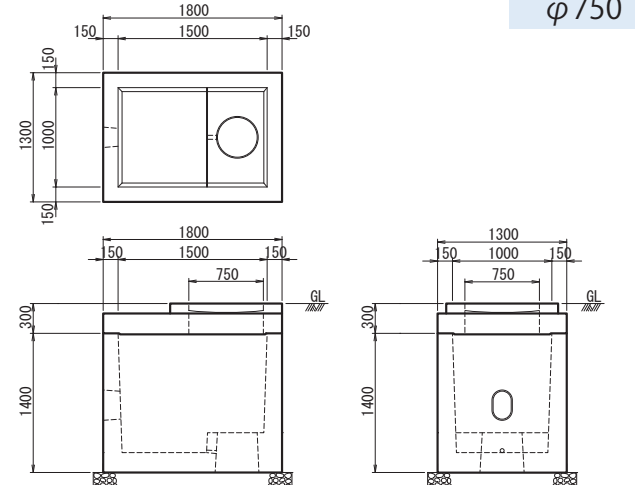
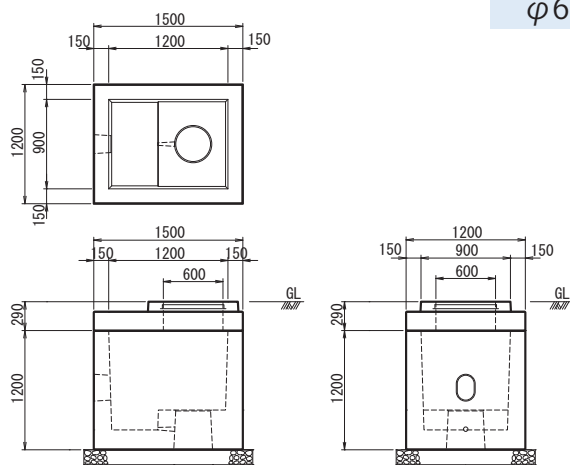
二次製品ポンプ室の種類

ポンプ室…1 種 (φ750 鉄蓋 ポンプ口径 150 以上)
2 種 (φ600 鉄蓋 ポンプ口径 125 以下)
解放型 (1200×600 鉄蓋 ポンプ口径 100 以下)

流量計室…1 種 (φ750 鉄蓋) 2 種 (φ600 鉄蓋)

併設型…1 種 (φ750×φ600)
2 種 (φ600×φ600)

軽荷重タイプ…角蓋、歩道部に設置



道路用 散水・送水ブロック

車道用 各種ノズル対応

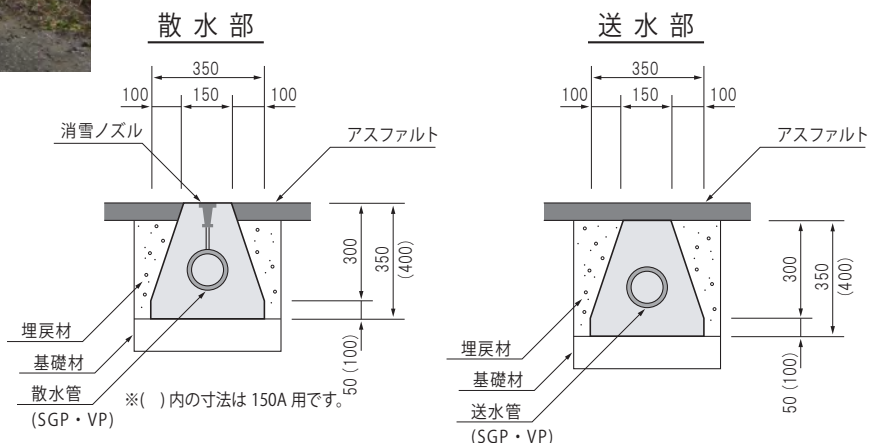


規格表

呼び名	高さ (mm)	参考質量 (kg)
VP 65	350	1,165
VP 75	350	1,150
VP100	350	1,105
VP125	350	1,040
VP150	400	1,205

※標準長さ…5.50m

- 現場打ち製品のように配筋・コンクリート打設・養生作業等が不要となり大幅な工期短縮が図れます。
- 敷設作業と復旧作業との同時進行により 1 日当たりの施工延長が大幅に延び、交通規制期間が短くて済みます。
- 継手ブロックを用いることにより、分岐点や交差点、埋設深の変化地点での作業が軽減できます。



シングル継手ブロック

LT 型



LL 型



施工状況

